



# とくしまお話を語る会 会報 No. 211 号

於：徳島市立図書館 5階 おはなしのへや

## 5月

勉強会

8日

参加者 11名

初参加 0名

1. 魔法の庭 2分 こおり  
「ようこそこどもの本の庭へ」 岩波  
「少年の魔法の笛」より詩人長田ひろしさん 紹介の詩  
お話会の導入にぴったりの詩。  
不思議な世界にいざなわれるような感じがした。  
繰り返される魔法という言葉。魔法にかかった気がした。
2. 赤ずきん 12分半 小野  
「子どもに語るグリムの昔話⑤」こぐま社  
語りのテンポがとても聞きやすい。  
おばあさんに化けたオオカミと赤ずきんの会話をもう少し声を大きく語ると怖さが増すと思う。
3. くわすにようぼう 7分 山星  
「同名絵本」福音館書店  
声に力がありとても聞きやすかった。  
迫力があり とても怖かった  
面白かった。季節にぴったりだと思った。
4. おおかみと七ひきのこやぎ 10分 谷上  
「おはなしのろうそく 18」東京子ども図書館  
優しいお母さんやぎのような語り口でよかった。  
幼い子向けに語るのによい話。  
テンポの良い語り口で聞きやすかった。
5. 三びきの子ブタ 11分 45秒 兵頭  
「イギリスとアイルランドの昔話」福音館書店  
子ブタと狼のやりとりが面白かった。  
テンポやリズムがやや不安定な気がした。  
擬音の語り方など工夫があり楽しかった。
6. ヤングケイト 9分 45秒 中  
「ムギと王さま」岩波書店  
情景がよく浮かんだ。ケイトの心の成長を感じた。  
季節にあったお話だと思った。





6月

勉強会

12日

参加者 13名

初参加 0名

1. ありこのおつかい 10分 兵頭

「同名絵本」 福音館書店

肩の力が抜けて自然に語れていた。  
子どもたちがよく聞く入れこのような話。  
子どもたちがとても喜ぶ話。

2. かさじぞう 5分半 中山

「同名絵本」 福音館書店

雪の情景がよく浮かんだ。  
声がおだやかで優しい。お話によく合っていた。  
世界観がよく伝わってきた。

3. ざしき童子 7分 渡辺

「ざしき童子のはなし」 新潮社

宮沢賢治の話の中では短い話。  
聞きやすい語りだった。  
不思議な話で 日本的な話だと思った。

4. おおかみと七ひきのこやぎ 12分 小野

「子どもに語るグリムの昔話①」 こぐま社

子どもの気持ちになって話を楽しめた。  
ゆったりと子どもたちに聞きやすい語りだった。  
語り手にぴったりのお話だった。

5. テイザン 12分 三木

「魔法のオレンジの木」 岩波書店

怖いような でもそれだけでない不思議な話  
歌がとても印象的。歌の変化で心情までよくわかった。

6. うたうされこうべ 9分半 佐々木

「松谷みよ子の本⑧昔話」 講談社

明るい語り口だったが怖かった。  
最後の歌に思いがこもっていて怖かった。  
情景も怨念もよく見えた語りだった。

